

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

施設名	岡山県健康の森学園就労継続支援事業所及び障害者支援施設
-----	-----------------------------

【指定管理者の概要】

名称	社会福祉法人 健康の森学園	代表者	理事長 黒山 靖弘
所在地	岡山県新見市哲多町大野 2034-5		

【指定管理の概要】

指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	報告期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県健康の森学園条例第2条に規定する業務 ・就労継続支援事業所及び障害者支援施設の利用許可に関すること ・就労継続支援事業所及び障害者支援施設の施設及び設備の維持管理に関すること 		

【管理体制の状況】

施設長(1名)	—	職員27名(常勤16名、非常勤11名)
---------	---	---------------------

【利用等の許可の状況】

(単位：件)

					合 計
許可件数	4年度				
	3年度				
	増減				

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設の管理運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ・建物、設備及び備品の管理及び保全 ・岡山県健康の森学園条例に規定する知的障害者の基本的な生活訓練及び指導、社会参加の促進並びに就労に必要な適応訓練及び指導

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	利用料			合 計
収入額	119,361,220			119,361,220
利用件数	—			—
減免額	—			—
減免理由				

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		4年度	対前年度増減額	3年度	備考
収入額 A		158,281,141	△13,418,758	171,699,899	4年度収入額 その他の主なもの ・職員等給食費 3,466,571円 ・研修受入費 258,000円 ・清水基金より、 コンバイン購入 助成金 3,000,000円
内 訳	指定管理料	2,840,000	0	2,840,000	
	利用料金収入	119,361,220	△14,723,706	134,084,926	
	事業収入	24,207,777	2,543,535	21,664,242	
	その他	11,872,144	△1,238,587	13,110,731	
支出額 B		178,414,766	△4,054,685	182,469,451	4年度支出額 その他の主なもの ・固定資産取得支出 コンバイン1台 4,345,000円 ・備品等購入積立 金 600,000円 ・設備等整備積立 金 500,000円
内 訳	人件費	107,390,919	△1,332,543	108,723,462	
	管理運営費	16,535,260	△1,068,443	17,603,703	
	事業費	44,459,652	3,047,231	41,412,421	
	その他	10,028,935	△4,700,930	14,729,865	
収支額 A-B		△20,133,625	△9,364,073	△10,769,552	
県への納入金		-	-	-	
実質的な県負担額		2,840,000	0	2,840,000	

【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目		区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)
管理 運営 状況	①適切な施設 管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った適切な管理が行われていた。
	②法令等の遵守 状況	B	法令等について遵守されていた。職員への研修等を積極的に行い周知が図られていた。
	③安全性の確保	B	「危機管理マニュアル」が周知徹底されており、また、事故防止のための取組が行われていた。(避難訓練の実施、救急法研修等)
	④財産の適切な 管理	B	財産台帳等の管理は適切に行われていた。
導入 効果	①利用状況	B	利用者の延べ人数が、障害者支援施設が40名の減、就労継続支援事業所が4名の増となった。 【利用者数】 障害者支援施設 R4：300人←R3：340人 就労継続支援事業所 R4：228人←R3：224人
	②収支状況	B	利用者数の減により、利用料金収入が14,723千円の減収となったが、事業は概ね予定どおり実施できた。
	③サービス向上	B	利用者や保護者から意見を聞き、設備の更新などのサービス向上に努めていた。
管理運営業務全般		B	概ね、適切に管理されていた。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。